

# ゆっくら通信

社会福祉法人ゆっくら

〒301-0834

茨城県龍ケ崎市古城 3204

電話番号 0297-85-4301

<http://yukkora.jp/>



## ゆっくら の第7期がスタートしました

社会福祉法人ゆっくら 理事長 杉江 彰

平成 29 年度は、社会福祉法の改正を受けて、定款が大きく変わる中で新しいスタートを迎えました。これまで社会福祉法人の一番の決定機関は理事会でしたが、今年度からは、評議員会が一番の機関になります。さる 2 月 26 日の評議員会、理事会で選任された役員は下記のとおりです。評議員の任期は 4 年間、理事・監事の任期は 2 年間と、これも変更になりました。

### 評議員 7 名（敬称略、アイウエオ順）

- 植松 和俊 （元 花農場施設長 地域福祉関係者）
- 遠藤 むつよ （ぬくもりの会会長）
- 大久 保タイ子 （元 古城の家施設長 精神保健福祉士 地域福祉関係者）
- 竹之内 啓吾 （龍ケ崎地方家族会副会長）
- 塚本 武志 （つくば精神保健福祉会会長）
- 長瀬 紀一郎 （龍ケ崎地方家族会会長）
- 三輪 正行 （精神保健福祉士 NPO 成年後見人）

### 理事 6 名（敬称略、アイウエオ順）

- 赤嶺 愛子 （NPO 法人龍ケ崎市回想法センター理事長）
- 糸賀 淳 （行政書士）
- 猪瀬 厚 （ふれんず施設長 精神保健福祉士、社会福祉士）
- 杉江 彰 （ゆっくら理事長 精神保健福祉士）
- 松橋 和枝 （フレッシュグリーン施設長 精神保健福祉士）
- 吉田 満輝 （花農場施設長 精神保健福祉士）

### 監事 2 名（敬称略、アイウエオ順）

- 牛腸 真司 （税理士）
- 渡辺 正春 （元 社会福祉法人かがやけ会理事長）

前号のゆっくら通信でもお知らせしたのですが、精神障害者手帳の 1 級、2 級所持者が「マル福医療」から排除されている問題を正していこうという動きが、この茨城県でも出始めています。すでに岐阜県、山梨県、奈良県では全県下で精神障害者手帳の 1 級、2 級所持者が「マル福医療」の対象になっています。東京都でも直近の都議会でこの請願が全会一致で採択されました。

地域で安心して生きていくための基盤として、医療費の無料化は大事なことです。ゆっくらとしても大いに頑張っていきます。



## ～目指せ、ブルーベリー500キロ～

今回はつくばみらい市にある就労継続支援B型ともだち村について紹介します。ともだち村は、3部門に分かれています。養鶏部門、厨房部門、畑部門です。今回はその中で畑部門のことを紹介します。畑は、ブルーベリーと野菜の畑に分かれています。メインはブルーベリーになります。ブルーベリーは夏の暑い時期に実がなります。ブルーベリーの実には、健康をサポートしてくれる頼もしい成分がぎっしり詰まっています。その中でも有名なのが目に良い成分として言われているポリフェノールの1種であるアントシアニン。アントシアニンには、人間の体に有害なさびつきを防止する作用があり、視覚機能の改善、花粉症



ブルーベリーの木（3月）

### 就労継続支援B型 ともだち村 M・Mさん

の症状改善、生活習慣病の予防や改善など様々な効能が期待できます。また、食物繊維をたっぷり含むことから、便秘の改善にも一役かっています。（インターネット参考）。さて良い効能のあるブルーベリーの実ですが、暑い時期に雑草との戦い、実や葉っぱを狙う虫や鳥たちとの戦いがあります。そこで、チップを撒いてみました。採れたブルーベリーは、JAでの販売やフレッシュグリーンでのブルーベリージャムに使っていただいています。題名にも書きましたが目指せ500キロということで、参加者一同でブルーベリーに愛情を持って、いろいろな工夫を入れながら育てています。現在順調に育てています。いざ、目指せ500キロ。



## ～「 独り言・・・。」～ グループホーム古城の家

M・Kさん



昨年11月に施設「悠々」を退所して色々検討を重ねた結果、私が選んだグループホームが「古城の家」でした。入所したばかりの頃は何も分からず戸惑ったこともありましたが、古城のスタッフ、入所メンバーの皆様にお世話になったお陰で、3ヶ月経った今では新生活にもすっかり溶け込んでゆとりを持って毎日を送ることが出来るようになりました。

また趣味のウォーキングで1時間以上歩いて、市内の街並みの様子を覚えたり、



現在、私が活動の場としている作業所「ゆうあいワークイン」でもスタッフに懇切丁寧に仕事を教えて頂いて、下手ながらも楽しんで作業に打ち込んで従事しています。初めての頃に感じていた不安感も無くなり、日々、充実した張りのある通所生活を送っています。そして、「悠々」に入所していた時と比べて、「古城の家」に来て精神的にも体力面においても健康を維持し、元気に活動できているのでとても嬉しいです。これからも、自分のペースで頑張っていこうと思いました。



## ～訪問支援部会を開催いたしました。～

相談支援事業所 マリーナ  
猪瀬 厚

2月4日（土）板橋マリーナにおいて茨城県精神障害者支援事業者協会の訪問支援部会を行いました。訪問支援部会とは、居宅介護（ホームヘルパーさん）の集まりの勉強会です。前回に引き続き大好評であり、今回も利用者の体験談の発表を行いました。



「ホームヘルパーの支援を受けて～利用者の声を聞いて～」というテーマで行い、ふれんずから7名の利用者が発表しました。一人暮らしをされていてホームヘルパーさんを利用し家事援助の支援を受けている話や自分が長期入院し入院中に

水中毒になってしまった話や保護室の話、人間関係で悩んでいる話など大変貴重な話が聞けたと思います。参加者からは、「大変貴重な話を聞くことができました。過去にいろいろな苦勞をされ今に至り皆さん頑張っているんですね。通える場所や入所できる場所があるとゆうことは大切ことなんですね。」などと感想がありました。

発表した菅原さんからは、発表しなくてもその場において元気をもらうことができ、愛があることを感じました。

みんないろいろな役割があり、精神科の病院にいて看護師さんから学べることもありました。



## ～NHKスタジオパークに行ってきました。～

就労継続支援B型 花農場  
菊地 祐子



今年の日帰り旅行はメンバーさんへのアンケートで一番人気となった渋谷・原宿へ行ってきました。

渋滞で大幅に予定時間に遅れてしまうトラブルがありましたが、天候に恵まれた一日でした。まずはじめに参加者全員でNHKスタジオパークの見学をしました。昔懐かしい番組の映像や衣装、ポスター等の展示があり、「この番組観てた！懐かしいな」と思わず発言してしまうようなものばかりでした。スタジオパークの生放送スタジオをガラス越しに見られるスペースがあり、普段見ることのできないスタジオと裏の編集ブースを間近に見学することができ、みんな楽しそうにお話しをしながら見学されていました。その後は渋谷駅コース・原宿駅コース・代々木公園コース・自由コースの

4つに分かれて散策をしました。渋谷駅コースではハチ公やモヤイ像と写真を撮ったり、原宿駅コースではクレープを食べたり、代々木公園コースでは桜を見ることができました。コース別散策は時間に余裕がなくゆっくりすることができないコースもあったり、人ごみに慣れずに疲れてしまうメンバーさんもありたりと改善点が多数見つかりました。そのためか来年の日帰り旅行は「田舎や自然があるところへ行きたい」という声がたくさん上がっています。一年に一度の貴重な日帰り旅行がより良いものになると同時にメンバーさんみんなが楽しめるようなコースを考えていきたいと思います。



## チャレンジアートフェスティバル後記 ～エメラルダスの可能性～

地域活動支援センター わかば  
K・Tさん

つくば市長が「つくばでは『アール・ブリュット』という概念の創作、表現活動が取り組まれている」と、チャレンジアートフェスティバルの開会式の時におっしゃっていた。『アール・ブリュット』おおまかに『生の芸術』ということであろうか。『生の芸術』の表現の意味するところは現実に対しての変容への働きかけにある。

要するに『生の芸術』といっても、それが予定調和的に社会の中へ安全なものとして取り込まれてしまえば、生きた芸術、芸能の可能性は失われてしまう。例えば治療としての芸術などと定義づけてしまうと、それは形式化されて生命感がなくなる。

『アール・ブリュット』は英語では『アウトサイダー・アート』と訳されるのだが、これだと『ファイン・アート』や『ポップ・アート』が主流にあり、異端として障がい者による表現、創作があるとされ、ある種の安易な位置づけの感は拭えない。

我々が最も避けるべきは、常識や健常というものに変なコンプレックスを持ち、それにすり寄っていくことだろう。



さて、エメラルダスはバンドとしてずっと青臭くやってきたのだが、何を世界に与えたいだろうか。割と出来る、とかのまわりくどい間接的な存在証明よりもバンドサウンドの衝動をもって観客を煽動し、何かにかりたてるようなインパクトを与えたのではないか！

先日のチャレンジアートフェスティバルの趣旨は障がいを持つものへの偏見や差別をなくしたいのなら、観念的に社会の制度に問題があるなどと理屈をまわすよりも表現し挑戦してみよう、という世界変容への行動の呼びかけなのだ。

お金、名声、家族のため、何かのため、というよりもただ、喜びを謳う。歌を歌う。

## ゆっくら事業所一覧

事業所名	☎	所在地
本部	0297-85-4301	〒301-0834 龍ヶ崎市古城3204 古城の家2階
ゆうあいワークイン	0297-64-1335	〒301-0005 龍ヶ崎市川原代町2422-10
花農場	0297-64-1393	〒301-0005 龍ヶ崎市川原代町2422-11
古城の家	0297-85-4304	〒301-0834 龍ヶ崎市古城3204
ともだち村	0297-58-5201	〒300-2307 つくばみらい市板橋2147-1
ふれんず(本部)	(板橋マリーナへ)	〒300-2312 つくばみらい市神生530 きらくやま
ふれんず(板橋マリーナ)	0297-58-0466	〒300-2307 つくばみらい市板橋2147-4
ボランペの家	0297-57-0756	〒300-2307 つくばみらい市板橋2147-4
相談支援事業所マリーナ	0297-58-3670	〒300-2307 つくばみらい市板橋2147-4
わかば	029-836-8544	〒305-0861 つくば市台町 1-2-2 谷田部老人福祉センター
フレッシュグリーン	029-875-3680	〒305-0861 つくば市谷田部4701-2